

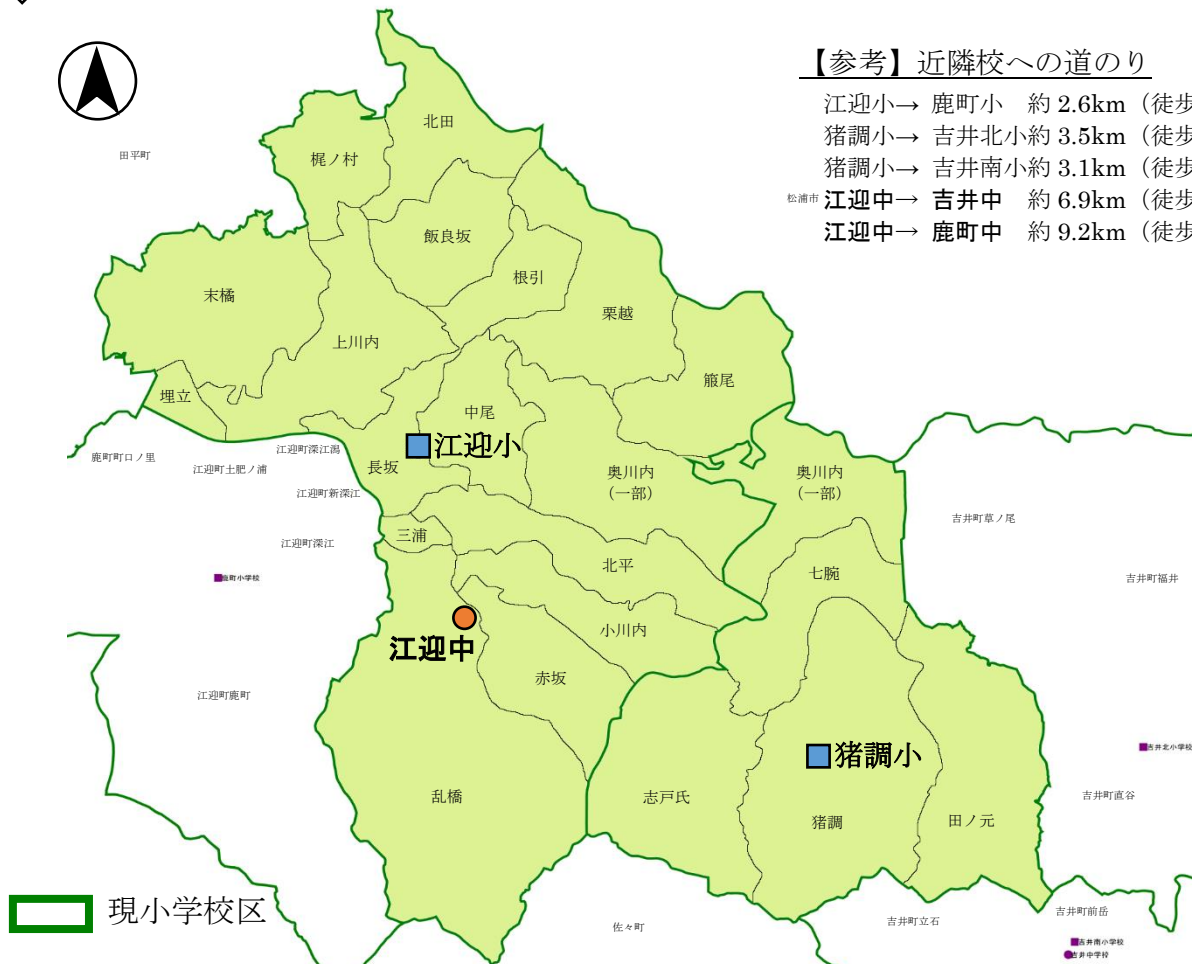
令和3年度
「新しい学校推進 意見交換会」資料

【江迎中学校区】

佐世保市教育委員会
新しい学校推進室

1

江迎中学校区 現在の通学区域（校区）図



2

再編後の通学区域（校区）イメージ図



3

各学校の現状 及び 児童生徒数の将来推計

① 現状（令和元年5月1日現在）

小・中学校	江迎小	猪調小	江迎中
児童数（令和元年5月1日現在）	180人	113人	132人
学級数（特別支援含む）	6(9)学級	6(10)学級	5(7)学級
建築年数	44年	41年	4年
校舎延床面積（施設台帳より）	3,522 m ²	3,218 m ²	3,498 m ²
運動場面積	約 11,100 m ²	約 4,200 m ²	約 18,500 m ²
敷地面積	約 19,900 m ²	約 10,700 m ²	約 33,000 m ²
地区自治協議会区域	江迎	江迎	江迎

※敷地面積には山林や法面（人工的な斜面）を含めておりません。

② 江迎小・猪調小・江迎中の児童・生徒数の推移

再編しない場合		
学校名	令和元年 （5月1日現在）	20年後 （2040年推計値）
江迎小	180名	約80名
猪調小	113名	約70名
江迎中	132名	約70名

再編した場合		
学校名	令和元年 （5月1日現在）	約20年後 （2040年推計値）
江迎義務 教育学校	425名	約220名

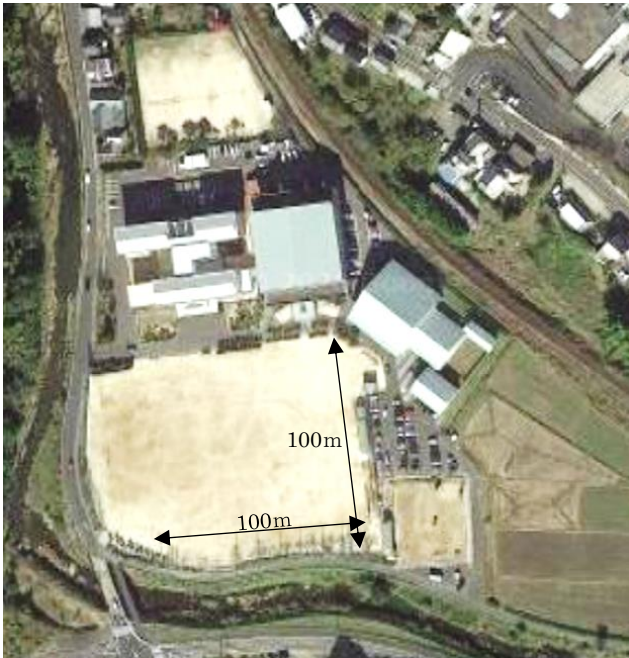
4

学校再編案について

目的	☆江迎小と猪調小と江迎中の小規模化を解消し、かつ、9年間を見通した小中一貫教育の導入によって、さらに児童生徒の個性や能力を伸ばす教育の充実を図ること
再編案	◎江迎小と猪調小と江迎中を統合し、義務教育学校とします。（統合後の場所は江迎中） （理由：3校は小規模校であるため、同校種との統合により望ましい学校規模を目指すべきですが、江迎小と猪調小の統合のみでは江迎中が依然小規模校となります。また、江迎中は近隣中学校が遠く、他の中学校との統合は、生徒の負担が大きいと考えます。そこで、3校を施設一体型の義務教育学校とすることで、学校全体として一定の集団規模を確保しつつ、児童生徒の個性や能力を育成したいと考えます。場所選定の理由は、江迎中が江迎地区の中央よりに位置しており、かつ新築間もない校舎を、引き続き有効活用するためです。）
期待できる教育効果	○義務教育学校という一つの学校組織及び施設一体型となることで、9年間を見通した特色ある教育活動を、緊密に連携しながら行うことができます。 ○小学生用の校舎を江迎中に整備することで、小学生も、より安全で整備された学校に通うことができます。
留意点	○現江迎小・猪調小校区で、通学距離が長くなる児童が出てくる可能性があります。 ○現在の中学校の校舎では、小学生用の教室が不足します。
	対応策 ○公共交通機関等の利用補助について検討します。 ○教室不足に対応するための整備を行います。

- 学校規模対策、及び小中一貫教育の導入のため、「江迎小と猪調小と江迎中を義務教育学校へ統合」することについて。

- 統合後の場所を「江迎中」とすることについて。



現在の江迎中学校